

第8回全国大学生環境活動コンテスト 参加のご案内：一般参加者用(12月版)

もくじ

1. 当日のプログラム	1
2. 参加手続き	5
(1) 一般参加者とは	5
(2) エコパ・エコット申し込み方法	5
(3) 宿泊に関して	6
(4) エコパ (ecoconPARTY) (希望者のみ、申し込み必須)	6
(5) エコット (ecoconTALK)	6
(6) 活動展示コーナー	8
(7) 新型インフルエンザ等の対応について	9
(8) 写真、映像による記録について	9
3. 会場アクセス	10
4. FAQ	13
(1) 選考	13
(2) エコパ・エコット (ecoconPARTY・ecoconTALK)	13
(3) 交通	13
(4) スタッフとしての参加	13

ecocon 
全国大学生環境活動コンテスト

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-11-5 TKK 西新橋ビル 3階
株式会社ダイナックス都市環境研究所内
電話： 03-3580-8284 (平日 10:00 ~ 18:00)
ファックス： 03-3580-8265
Eメール： support@ecocon.info
当日会場事務局連絡先
080-2264-0013 (12月26日(日) 8:30 ~ 27日(月) 19:00)

1. 当日のプログラム

1日目【12月26日 日曜日】

午前	<p>受付 11:00-17:00 @石橋記念講堂ホールホワイエ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコパを事前に申し込まれた方は参加費 2000 円をお支払い下さい。 ・受付にて活動紹介集やプログラムをお受け取り下さい。 <p>開会式 11:45-12:15 @石橋記念講堂ホール</p>
午後	<p>グループ選考 12:30-17:00 @3号館、9号館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全発表団体が8つのグループに分かれ、活動発表を行います。発表後は、グループごとに討議・意見交換を行い、最終的に選考委員による投票で最終選考への進出団体を一団団体選出します。 ・グループ選考では、一般参加者の方もグループワークに参加します。
夜	<p>エコパ【ecoconPARTY】18:00-20:00 @6号館食堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の交流を深める懇親会です。事前申込をされた方のみ参加できます。 ・会費は2000円となります。

活動展示コーナー 11:00-17:00 @ホール前ホワイエ

- ・全国の学生環境活動団体、ecocon事務局、共催団体等の展示コーナーとなります。

ユニクロとのコラボで、1日目(26日)の11:00-16:30に古着回収を行います。2日目(27日)は回収は行いません。

【古着回収について】

場所：立正大学石橋記念講堂ホールホワイエの活動展示コーナー

注意事項：お持ちいただく際には、下記の点にご留意ください。

衣類は事前にご自宅で洗濯してください。

ユニクロ製品に限らず、すべての衣類をお持ちいただけます。

汚れが著しい衣類はご遠慮ください。

シャツ、ズボン、上着などが回収可能です。下着類はご遠慮ください。

古着を持ってきた袋は必ず持ち帰ってください。

回収できないものがあつた場合はお持ち帰りください。

集まった古着についてはUNHCRを通じて難民キャンプへ送られます。

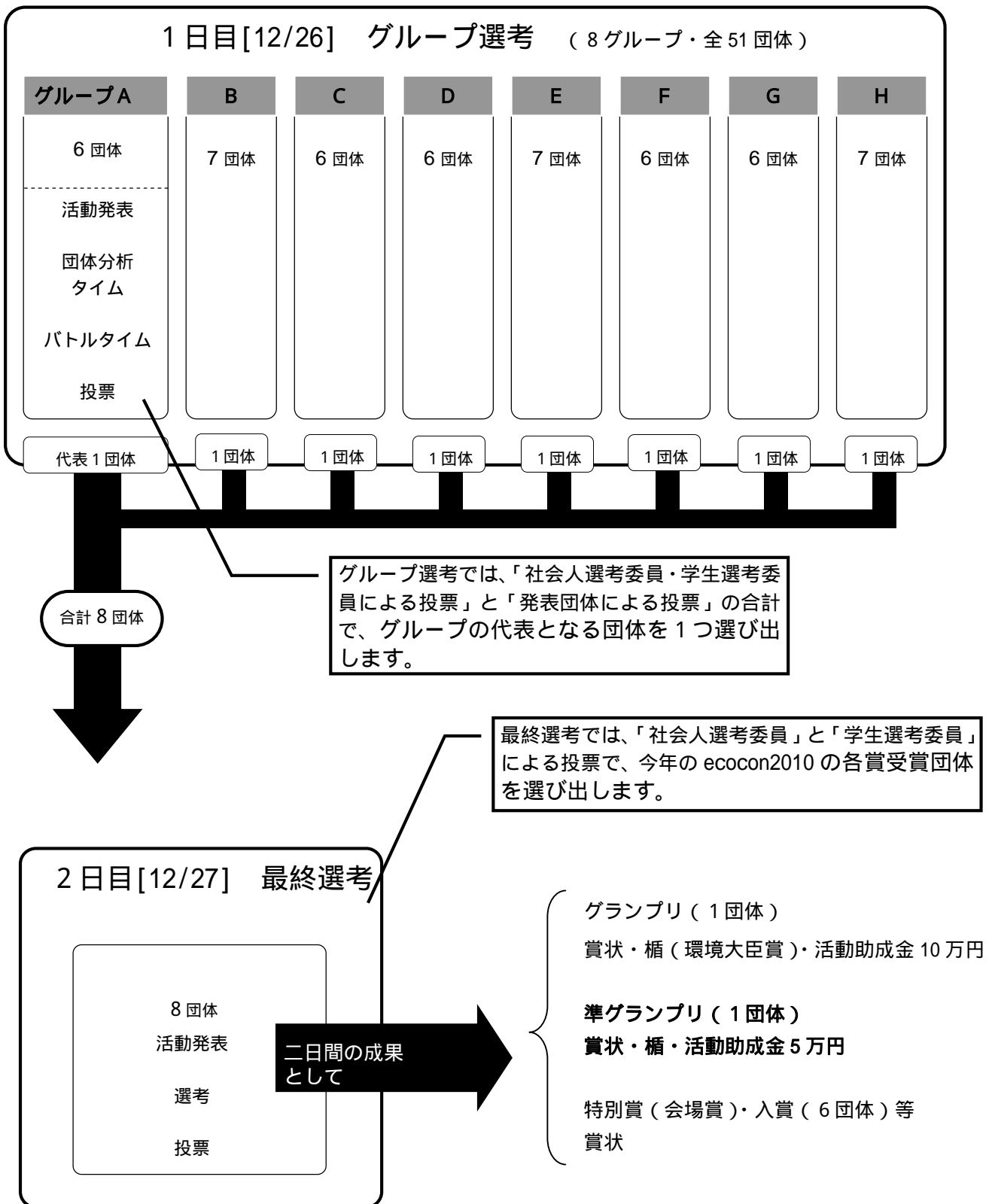
2日目【12月27日 月曜日】

午前	<p>エコット【ecoconTALK】9:00-11:30 @3号館、9号館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換や交流を通して、新たな発見や活動の糧を得ることを目指す分科会です。分科会によって開始時間が異なります。
午後	<p>最終選考、表彰式、閉会式 12:30-18:15 @石橋記念講堂ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ選考にて選出された発表団体が、全参加者の前で活動発表を行います。 ・選考委員と会場全体の討議・意見交換の上で最終投票を行い、2日間の成果として、グランプリ・準グランプリ・会場賞などを選出します。

活動展示コーナー 9:00-12:30 @ホール前ホワイエ

27日(月)のみ、臨時で6号館食堂でカレーライスを販売しております(営業時間11:00-12:15)。

2日目の流れ



発表団体一覧

団体名	所属大学	活動概要
高知大学環境サークル ESWIQ	高知大学	高知大学から eco 発信!! "環境" というテーマをもとに集まった高知大学生たちが、身近な環境問題に取り組んでいます
東海大学白川エコロジカル・ネットワーク	東海大学	大学近くの白川下流域にある小碓水辺公園を中心に、地域や国交省の方々と共に、清掃活動やカメラ、川でのイベントスタッフとして活動しています。
Green College	東京都市大学	定期清掃/eco キャップ/省エネ/イベント(清掃、科学体験教室、Summer Sonic2010 への参加) / 他団体の清掃への参加
大阪府立大学環境部エコ口助	大阪府立大学	学園祭でのごみ分別補助活動。有志で、レジ袋削減や環境教育など様々な分野に分かれ活動する各企画。部全体でイベントに参加(または開催)する全体企画
RNECS	東北大学、白百合女子大学、東北学院大学	紙の資源回収、教科書リユース、大学のゴミ分別を4分別への移行、東北大学祭でエコ容器の堆肥化、仙台市内環境イベントでのブース出展
石垣島を元気にするプロジェクト	芝浦工業大学	石垣島のサンゴ礁保全を目標とし、赤土流出の防止という視点から活動を行っている。
forever18	九州産業大学	アルミ缶を加工してランプシェードを製作するワークショップ、展示を行いゴミに対する考えを改めて、エコ意識を高めるきっかけをつくる。
Act On Impulse	中村学園大学、福岡大学、西南学院大学、九州大学、九州産業大学、第一薬科大学	屋内外で体を動かすとともに様々な学校に通う学生たちと交流を図ることで学生生活をより充実したものにします。活動の一環として環境啓発イベントを実施。
九大環境サークル Ecoa	九州大学	学園祭でのごみ削減活動、他大学と合同での環境イベントの企画・運営やエコスタッフ、清掃活動、キャンドルナイト、環境について学ぶ場を設ける、など
Forest Nova	麻布大学、桜美林大学	「森と人の共助共生社会を目指す」を理念に4つの活動方針に沿って森林整備や間伐材を利用した作品の製作・販売などを行っているインカレ団体です。
CASE 学生環境サミット	東京農業大学、成蹊大学、大同大学、神奈川大学	学生主体のインカレ団体で毎年ラムサール条約登録湿地やその周辺現場において「人と地球の付き合い方」をテーマに「学生環境サミット」を開催している。
東京理科大学環境サークル エコタスク	東京理科大学	東京理科大学の学生により構成されるサークルです。環境を良くしていくために、日々活動に取り組んでいます。
東京大学 環境三四郎みずプロジェクト	東京大学	東京都目黒区の小学校でビオトープを用いた環境教育を行っています。また学校ビオトープの有効活用について勉強しています。
Reco.lab	立命館大学	【Thinking now for singing future...】を合言葉に、大学を中心とした循環型社会の創造を目指しています。
アカシアの木	東洋大学	学園祭でのリユース食器の運営、学内でエコキャップの回収活動
東京家政大学ジラス -THE EARTH-	東京家政大学	授業で学んだことを活かし、主に学内で環境に対する啓発活動をしている学内公認サークルです。
にこぷん	女子美術大学	4つのプロジェクトから構成され、それぞれが地域密着型の活動をしています。アート・デザインを用いて、ヒト・コト・モノに「思いやり」を伝えるワークショップ等を展開しています。
学生 NPO 農楽塾	早稲田大学	大隈庭園の田んぼを中心に農作業を行っている。
大阪大学環境サークル GECS 壁面緑化班	大阪大学	夏場の冷房の使用を減らすために、窓際にゴーヤなどのツル性の植物をネットにはわせて作る『みどりのカーテン』を学内・学外で広める活動をしています。
信州大学工学部環境 ISO 学生委員会	信州大学	信州大学工学部を ISO14001 エコキャンパスとして構築・発展させるために学生が集まり発足したボランティア団体。
東京都市大学 ISO 学生委員会	東京都市大学	国際環境規格 ISO14001 を取得している東京都市大学環境情報学部において、この規格における活動の主体を担っている学生団体。
日本学生グローバルサミット 2010	長崎総合科学大学、長崎大学、長崎県立大学、活水女子大学、純心大学、ウエスレヤン大学	日本、中国、韓国の学生が対馬に漂着するゴミを拾い、この問題について考える活動を行う。
チャリさがさいせい	佐賀大学	佐賀大学に置ける放置自転車の再生活動。また、再生自転車によるエコツーリズムの提案。11月に佐賀で行われる佐賀インターナショナルパルーンフェスタではレンタサイクルを実施予定。
ハマコン実行委員会	慶應義塾大学、横浜国立大学、横浜市立大学、東京都市大学、神奈川大学、関東学院大学など	横浜には様々な熱い思いを持った学生団体がありますが、同時に諸々の問題も存在します。私たちはこうした現状を改善すべくコンテストを開催します。
山梨エコユースフォーラム	山梨県立大学、山梨大学、山梨学院大学、都留文科大学、その他山梨県内の高校、県外の大学	楽しくエコ! がモットーの団体。

団体名	所属大学	活動概要
Deco	獨協大学	獨協大学や草加市を中心に活動しています。学園祭の環境対策や河川からのごみ引き上げ活動など様々なことに取り組んでいます。
環境ロドリゲス主催第二回環境学生討論会	早稲田大学他	自分たちの未来を自分たちで考え変えていくために社会に意見を発信すること、また大学を超えたネットワークの構築を目的として活動する。
環境サークル STEP UP	横浜市立大学	ペットボトルキャップ回収、ゴミ分別啓発運動、ビーチクリーン、学祭でのリユースカップ管理・分別指導など。今年はマイボトルキャンペーン広報も担当
埼玉環境ループ D.N.A.	跡見学園女子大学、獨協大学、日本工業大学	埼玉県環境活動学生団体が、学生だけの活動・世代枠を越えて埼玉県で活動する NPO や自治体と共に持続可能な低炭素社会に向けて活動を行います。
東京農業大学 ISO14001 関連学生環境団体いそべや(ISOの部屋)	東京農業大学	農大内外を問わず、自発的に様々な環境問題を解決するために活動している。
ASIATO	東京薬科大学	ASIATOは主に畑作・稲作を通して環境保全をし、近所の市役所と協力して環境シンポジウムを開催することで環境についての広報活動も行っています。
雑木林を楽しむ会	福井大学	ずっと残したい場所、それがみんなの雑木林。「楽しむ」「維持する」「知ってもらう」の3つを軸に、雑木林を介した大学と地域との関わり方を模索中。
学生団体 FeeLink	近畿大学	大学・NPO 法人・企業と連携した環境保全・復元活動から次世代環境を切り開く人材を養成し、学生が社会に環境イノベーションを生み出すことを目指す団体です。
環境サークル kooga	国学院大学、筑波大学、東京農業大学	「このムラを残したい。」その想いをきっかけに設立されたムラのこしサークル K O O G A。千葉県過疎化した限界集落で様々な活動を展開している。
もみちゃんずを守る会	千葉大学、東京都市大学	今年3月に解散したもみちゃんずの意思を守るべく、環境活動をツールとして渋田地域の主体を支援する団体。
東海大学 環境キャラバン隊	東海大学	『one for all ~ひとりひとりが出来るエコ~』を活動目的として、自分たちでもできる身近なエコ活動を子供たちに教えています。
みっちゃんず	獨協大学、杉野服飾大学	地元 稲田を元気にするため活動中!
アトム通貨	早稲田大学	地域を元気にし、地球にやさしい「アトム通貨」の早稲田・高田馬場支部の運営をしています。
思惟の森の会	早稲田大学	岩手県田野畑村で年3回の合宿を通じて、育林活動や地元小中学生との交流・村の行事への参加など、幅広い活動を行っている。
環兵衛	一橋大学	環境・利用者 win-win な活動を企画、大学に根付かせることを目標としている。地球環境と共に大学の環境を住みよいものにできる活動を目指す。
芝浦工業大学生協学生委員会	芝浦工業大学	私たち芝浦工業大学生協学生委員会は、さまざまな環境イベントや活動を通して学生に環境への関心を高めてもらおうと日々活動しています。
環境 ISO 学生組織えこ FIT	福岡工業大学	ISO14001 の概念に基づき、省エネ・リサイクル部、外部交流部、教育部、環境管理部、内部監査部の5つの専門部で活動している。
じ~な	麻布大学	このサークルは、大学生や地域の人にゴミ分別を正しく理解して行ってもらうために、3Rや分別方法の周知活動や環境教育を行っております。
慶應義塾大学環境サークル E.C.O.	慶應義塾大学	慶應義塾大学環境サークル E.C.O は大学公認の学生団体です。環境週間の運営、学園祭や地域、生協と協力しての企画など様々な場所で活動しています。
チーム新大 ECO 学園祭	新潟大学	毎年行われる新潟大学の学園祭「新大祭」を ECO 化するために活動しています。スポンサー探しから学祭のゴミ分別まで様々なことを行っています。
はたけ王子&やさい姫	東京農工大学	人手不足により荒れていた地域の小学校の農園を、大学生が主体となり維持管理を行うことを目的としたボランティア団体です!
山手アクション	明治大学他	【学生よ!ハニカメ!】学生1000人による、山手線沿線の7つの区で同時多発的ゴミ拾い!男女混合グループで素敵な出会いを提供!!ミッションをクリアして、ポイントを稼ぐ白熱のゲーム要素も!
北上 eco つくろう隊	岩手大学	岩手県北上市で活動。今年の3月に発足。普段は月1回、市内の公共施設に集められたペットボトルキャップの回収。その他は季節ごとに活動を行っている。
Climate Youth Japan (CYJ)	インカレ	COP15 に参加したメンバーを中心に発足した団体です。気候変動問題に取り組む日本の和若者の社会的影響を高め、持続可能な社会の実現を目指しています。
伊豆諸島ドリームプロジェクト	東京海洋大学	島同士の交流が浅かった伊豆諸島で島の高校生が一同に伊豆大島へ集まり、島の未来や環境を考え交流を深めました。現在、東京の島の魅力を伝えています。
がけっぶちの生物多様性キャンペーン実行委員会	首都圏を中心とした全国の複数の大学	生物多様性条約 COP10 における有効な新戦略計画(現・愛知目標)の採択と、同世代への生物多様性問題の普及や社会参加のためのキャンペーン活動。

2. 参加手続き

(1) 一般参加者とは

「いろいろな活動を見たい！！」

「環境問題に興味はあるけれどどう活動して良いのかまだよくわからない」「大学に環境サークルがないので環境サークルを作りたい」という大学生はもちろん、全国各地から集まった大学生・社会人と交流したい方、全国各地の大学生による環境活動に興味がある方は、ぜひ「一般参加者」として参加してください。社会人の参加も大歓迎です。全国から参加した学生たちが、それぞれのフィールドでどのように環境問題等に取り組んでいるのかを知ることができます。

一般参加者の方々も、グループ選考における議論や懇親会（エコパ）、分科会（エコット）へ積極的にご参加ください。一般参加者の方々の意見は、環境活動を行う学生にとって、普段は体験することが出来ない貴重なものとなることでしょう。

* ecocon は参加自由のイベントですが、いくつかの企画においては事前に参加申し込みが必要です。詳細は以下をご覧ください。なお、エコパは11月30日で締め切りましたが、エコットは空席がある場合は当日参加が可能です。空きのあるエコットについては受付でご確認下さい。

(2) エコパ・エコット申し込み方法

ecocon にはだれでも自由に、無料で参加できますが、エコパ(ecoconPARTY)、エコット(ecoconTALK)を希望する方は事前申し込みが必要です。エコットについては、当日空きがある場合は申込なしで参加できます。エコパは当日参加はできません。

【申し込み期間】

11月3日（水祝）～11月30日（火）

【申し込み方法】

メールで申し込む場合

ecocon ホームページ (<http://www.ecocon.info>) にアクセス。

【一般参加者用】エコパ・エコット申込用紙をダウンロード。必要事項を記入し、メールに添付！！事務局宛 (support@ecocon.info) にメールを送信！件名を「一般参加者申込」としてください。後日、ecocon 事務局よりメールにて参加票をお送りします。

ファックスで申し込む場合

巻末の【一般参加者用】エコパ・エコット申込用紙に必要事項を記入。
事務局にファックス（03-3580-8265） *必ずメールアドレスをご記入ください。
後日、ecocon事務局よりメールにて参加票をお送りします。

（３）宿泊に関して

宿泊は、必要に応じて各自で手配してください。ecocon事務局ではご用意できませんのでご了承ください。なお、一般見学者の方の便宜のために、会場周辺の宿泊先を紹介しています。以下のページの「宿泊先リスト」をご覧ください。

<http://www.ecocon.info/application/download01.html>

（４）エコパ（ecoconPARTY）（希望者のみ、申し込み必須）

エコパは、1日目夜に行われる立食パーティーです。発表団体・選考委員・一般参加者のみなさんと自由に交流し、意見交換できる機会となります。**事前申込制**ですが、是非積極的に参加者と交流を図り、ネットワークを広げてください。（出席に当たっては、「名刺」を用意されることをお勧めします。）

注意！！

エコパは事前の申し込みが必要です。申込は締め切りました。
当日参加はできません。

会費：お申込み済の方は、石橋記念講堂ホワイエ受付にて一人2000円をお支払いください（領収書は当日発行します）

（５）エコット（ecoconTALK）

エコットは2日目の午前中に行われる、誰でも自由に参加できる分科会です。

「社会人と学生、学生同士で活発な意見交換を行う」「参加者の持つ知識、アイデア、ノウハウを共有する」「ネットワークを構築する」「各自の抱える悩みの共有や解決策を探る」などの目的で、様々な分科会を用意しています。

事前申込は締め切りました。

- * 空席があれば、当日参加や申し込み以外のエコットへの参加も可能です。
- * 会場の都合上、エコットによって開始時間が異なりますのでご注意ください。

【番号】 プチ * ecocon

ecocon × CSR feat.UNIQLO

僕の/私の生き方はどれ？学生・社会人と語り合う、あなたの今と将来

私たちは を食べている。～食＝命を見つめなおす～

就職相談会

【番号】 プチ * ecocon

参加対象	・解決したい問題・課題をもっている団体、参加者 ・まだ ecocon に出場する自信のない団体、参加者 ・これからの団体運営に対して不安な団体、参加者
講師	村山 史世氏（麻布大学生命・環境科学部環境科学科専任講師） 佐藤 健明氏（EMR 日本(株)コンサルタント） 草野 竹史氏（環境 NGO ezorock 代表理事） 平野 温子氏（社会起業プロジェクトチーム SOL）
企画概要	学生環境活動団体向けの分科会になります。解決したい問題を抱える団体や、まだ団体を立ち上げたばかりで ecocon に出場する自信のない団体に対して、講師の方々を進行役に団体・参加者でグループワークを行います。そこから団体の抱える問題・課題・悩みを共有し、解決法を話しあうことで、多様な学生のネットワーク作りやアイデア・知識・ノウハウの交換を行い、新たな活動への可能性を生み出します。
その他	定員 50 名・9:30-11:30

【番号】 ecocon × CSR feat.UNIQLO

参加対象	・UNIQLO 製品が好きな人 ・活動するフィールドに悩みのある人 ・世界へ向けた視野が欲しい人
講師	菊池 佳代氏（ファーストリテイリング CSR 部）
企画概要	ユニクロの CSR 活動の説明やワークショップなどを基に、活動を行う際に社会のニーズを学生がどう把握するか、そして自分達の行動が世界にどんな影響を与えているのかをグループに分かれて考え、全体で意見交換を行うことで、広い視野を持つきっかけになるような機会を提供します。 ワークショップでは、実際に服の回収とニーズに合った分別を行い、体をつかって考えます。
その他	50 名・9:30-11:30

【番号】 僕の/私の生き方はどれ？学生・社会人と語り合う、あなたの今と将来

定員になりましたので当日参加不可です

参加対象	・現在の活動をどう将来に活かすか考えたい人 ・似た/異なる活動をしている仲間と出会い、語り合いたい人 ・将来の理想像・目標となるような魅力的な社会人と交流し、自分の将来像を描きたい人
講師	野口 裕一氏（元慶應義塾大学環境サークル E.C.O. 代表） 六辻 真知氏（元 ecocon 事務局学生スタッフ） 亀田 享祐氏（元大阪府立大学環境部エコロ助） 石川 世太氏（エコ・リーグ代表理事） 美濃部 真光氏（NPO 法人地球と未来の環境基金） 若田 謙一氏（エコ・リーグ） 太田 翔氏（エコ・リーグ理事、元 ecocon 事務局学生スタッフ） 川島 悟一氏（エコ・リーグ元代表理事） 安部 寛人氏（元 ecocon 事務局学生スタッフ） 脇田 夏貴氏（「なごや環境大学」実行委員会事務局） 笠原 奨騎氏（元東京理科大学環境系サークル I.L.E. 副代表）

	佐々木 義仁氏（元大阪府立大学環境部エコ口助）
企画概要	ワールドカフェ形式で社会人を交えて語り合うことで、自己を知り、他を知り、そして将来について考える分科会です。1グループ3~4人という少人数/メンバー入れ替え制で、ゆるやかな雰囲気の中、双方向のコミュニケーションを重視した場を提供します。今の活動をどう将来に活かすか、将来どんなことをしたいかなど誰もが一度は考える大切なことをテーマとしています。環境活動をしている学生の理想像・目標となるような魅力的な社会人の方を、エコット中最大人数呼びします。今の活動が将来にどう生きるか、あなたはどうか生きるべきか、みんなで探してみませんか？
その他	80名・9:00-11:00

【番号】 私たちは を食べて、着て、住んでいる～衣食住＝命を見つめなおす～

参加対象	<ul style="list-style-type: none"> ・衣食住を通じた環境問題を考えたい人 ・生物多様性に興味にある人 ・日頃の生活を見つめなおしたいと思っている人
講師	川廷昌弘氏（生物多様性条約市民ネットワーク（CBD市民ネット）運営委員 普及啓発作業部会長）
企画概要	今日食べた物を思い出してください。今、何を着ていますか？どこで眠っていますか？ 「衣食住」はあまりに“あたりまえ”で、わたしたちはそれを日々意識することなく生活しています。 この「衣食住」＝“自然の中の命”を支えているのは、自然のつくり出す恵みであり、生き物のつながり“生物多様性”です。しかし、服や食や机がどのように作られているのかは、わたしたちの目に見えません。 このような衣食住＝命の問題に対して意識し、自分たちの生活と世界・生物多様性との関連性を捉え、また生活の中でわたしたちに何ができるのかを考えます。
その他	80名・9:00-11:00

【番号】 就職相談会

参加対象	・環境に関する仕事に興味をもつ学生
講師	近藤 大介氏（ニフティ（株）社会活動推進室） 三枝 ゆり氏（東京電力（株）環境部環境管理グループ） 津賀 高幸氏（（株）ダイナックス都市環境研究所）
企画概要	実際に環境に関するお仕事をしている社会人の方をお招きし、お話を伺ったり、学生が相談できる場を設けたりすることで、学生が環境に関わる仕事とはどのようなものなのか知り、また実際に就職活動をする際のヒントを得られるようにします。
その他	60名・9:00-11:00

（6）活動展示コーナー

「全国の様々な環境活動を行っている学生団体のことをみなさんにもっと知ってもらいたい！」という思いのもと、全国の環境活動団体の展示物を集めた「活動展示コーナー」を設置します。

(7) 新型インフルエンザ等の対応について

参加者のみなさまへのお願い

ecocon には、全国各地から多くの参加者が集まります。新型インフルエンザ等の対策について、以下の点についてお願いいたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- 1 . 発熱や咳など、新型インフルエンザ等の症状が疑われる場合、または体調がすぐれない場合には、無理することなく ecocon への参加を見合わせてください。
- 2 . ecocon 開催期間中は、手洗い・うがいの励行や、咳・くしゃみエチケットなど体調管理と予防に留意し、ecocon 主催者や開催会場の定めたルールを守るようにしてください。
- 3 . ecocon 開催中に発熱など体調が優れない場合は、必ず受付にその旨を申し出てください。
- 4 . ecocon の運営に関して、何らかの事情により連絡・お願い事項が生じた場合には改めて連絡する場合がありますので、その際にはご協力をお願いします。

(8) 写真、映像による記録について

当日は数名のカメラマン(写真・動画映像含む)により会場の熱気あふれる様子を記録に収めます。撮影した写真・映像は、ecocon ホームページや活動報告書、翌年度のチラシやポスター等に利用することがあります。また、雑誌やテレビなどのメディアから ecocon が取材を受けた場合に、ecocon が保有する写真・動画を提供することがあります。

3. 会場アクセス

会場施設：立正大学大崎キャンパス

〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16

石橋湛山記念講堂（受付・開会式・最終選考・閉会式）

3号館・9号館（グループ選考・エコット）

6号館食堂（エコパ）

立正大学までのアクセス

大崎駅（JR山手線、湘南新宿ライン、埼京線、りんかい線） 徒歩5分

五反田駅（JR山手線、都営地下鉄浅草線） 徒歩5分

大崎広小路駅（東急池上線） 下車 徒歩1分

駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用の上お越し下さい。



* ecocon 当日は大学の山手通り口は使用できません。正門をご利用ください。

J R 大崎駅から ecocon 2010 会場受付（立正大学）までの行き方



1 . J R 大崎駅構内のホームでは「北改札口」を目指します。



2 . 北改札口を出ます。



3 . 北改札口を出たら左に曲がり「西口」へ進みます。



4 . 西口への通路を進み、突き当りを右へ。階段を下ります。



5 . 階段を下りたら振り返ってみましょう。間違いはないですか？



6 . 再び前を向き、横断歩道を渡り、矢印の方に歩きます。



7 . 道なりに進みましょう。



8 . やがて、右手に陸橋が見えます（山手通り）。まだまっすぐ。



9 . ひたすらまっすぐ。山手通り方面に向かいます。



10 . 山手通りと合流。まだまっすぐ。



11 . 山手通りに出て道が広くなりました。まっすぐ進みます。



12 . コンビニを越えてまっすぐ。



13 . 大崎警察署前の交差点の横断歩道を渡って大崎警察署の手前を左折。



14 . 坂道を上ります。



15 . さらに上りつつ、右方向に注目。



16．右手に立正大学の入り口（正門）です。階段へ。



17．入り口（正門）の階段を上ります。



18．階段を上りきって、まっすぐ進みます。



19．さらにまっすぐ進みます。



20．まっすぐ進みます。



21．まっすぐ進み、掲示板の間を通り抜けます。



22．やがて中庭に出ます。左手方向へまっすぐ進みます。



23．ゴール！ここが受付の入り口です。

4 . F A Q

(1) 選考

Q : 環境教育・ごみ問題など、テーマ別で選考しないのですか？

A : ecocon は、テーマ別ではなく、いわば異種混合のスタイルをとっています。

環境活動の分野・範囲は多岐に渡っており、発表団体の皆さんには、ecocon を通じて、分野・範囲の壁をこえ、より広く関心・交流を持っていただきたいと、ecocon では考えています。

そのため、グループ分けはテーマや活動内容などが偏らないよう配慮し、また、選考に携わる社会人選考委員も、いろいろな考え方を持ったさまざまな立場の方々にご協力いただいています。

Q : グループ選考のとき、自由に会場移動をすることができますか？

A : 原則としてできません。活動を発表する舞台の横に出入口がある会場がありますので、選考の途中に移動があると会場の集中力が低下してしまいます。このため移動はご遠慮下さい。遅刻等による途中の入場は可能です。

(2) エコパ・エコット (ecoconPARTY ・ ecoconTALK)

Q : 申し込みをしなくてもエコパ (ecoconPARTY) に参加できますか？

A : **できません**。定員 400 人で、定員になり次第、受付を締め切りますので早めに申し込みをしてください。参加費 2000 円が必要です。

Q : 申し込みをしなくてもエコット (ecoconTALK) に参加できますか？

A : 参加できます。ただし、定員を超える場合は申し込み者が優先となりますので希望がある場合は、**事前に申し込みをしてください**。

(3) 交通

Q : 会場まで自動車で行くことは可能ですか？

A : できません。

会場には来場者用駐車場がありませんので、電車、バスなどをご利用ください。

(4) スタッフとしての参加

Q : 学生スタッフとして ecocon に参加したいのですが？

A : ecocon では随時学生スタッフを募集しています。第 1 回 ~ 第 7 回の ecocon でも、事前の準備段階からのスタッフ・当日スタッフ・遠隔地からのスタッフなど、色々な関わり方で、多くの学生が ecocon を創っています。

興味のある方は、ecocon 事務局へお気軽にお問い合わせください。